

令和4年8月末（速報） 業種別死傷災害発生状況 及び 第13次労働災害防止計画（13次防）進捗状況

【※13次防対象期間：平成30年4月1日～令和5年3月31日】

【※13次防目標値：平成29年に比較して 2022年までに死傷災害5%減（各年目標は年1%減の累積値） 死亡災害各年25%減】

鹿児島労働局

業種別 死傷災害発生状況									
業種	年	令和4年 (8月末)		令和3年 (同月末)		対前年 増減数		対前年増減率	
		死傷者数	死亡者数	死傷者数	死亡者数	死傷者数	死亡者数	死傷者数	死亡者数
全産業		2121	7	1241	15	880	-8	70.9%	-53.3%
1	製造業	236	0	223	0	13	0	5.8%	
	1 食料品製造業	127		122		5		4.1%	
	4 木材・木製品製造業	18		17		1		5.9%	
	9 窯業土石製品製造業	13		14		-1		-7.1%	
	11～12 金属製品製造業	15		11		4		36.4%	
	13～15 機械器具製造業	20		21		-1		-4.8%	
	上記以外の製造業	43		38		5		13.2%	
2	鉱業	3	0	2	1	1	-1	50.0%	-100.0%
3	建設業	186	3	171	3	15	0	8.8%	0.0%
	1 土木工事業	82	1	61	3	21	-2	34.4%	-66.7%
	2 建築工事業	86	1	81		5	1	6.2%	
	3 その他の建設業	18	1	29		-11	1	-37.9%	
4	運輸交通業	125	1	134	2	-9	-1	-6.7%	-50.0%
	1 鉄道・航空機業	2		7		-5		-71.4%	
	2 道路旅客運送業	4		9		-5		-55.6%	
	3 道路貨物運送業	118	1	116	2	2	-1	1.7%	-50.0%
	4 その他の運輸交通業	1		2		-1		-50.0%	
5	貨物取扱業	19	0	11	0	8	0	72.7%	
	1 陸上貨物取扱業	5		4		1		25.0%	
	2 港湾運送業	14		7		7		100.0%	
6	農林業	65	2	62	3	3	-1	4.8%	-33.3%
	1 農業	32		31	1	1	-1	3.2%	-100.0%
	2 林業	33	2	31	2	2		6.5%	
7	畜産・水産業	77	0	58	1	19	-1	32.8%	-100.0%
8	商業	183	1	153	2	30	-1	19.6%	-50.0%
	1 卸売業	24	1	17	1	7		41.2%	
	2 小売業	139		124	1	15	-1	12.1%	-100.0%
	3 理美容業	2		4		-2		-50.0%	
	4 その他の商業	18		8		10		125.0%	
9	金融・広告業	8	0	14	0	-6	0	-42.9%	
11	通信業	22	0	13	0	9	0	69.2%	
12	教育・研究業	20	0	15	0	5	0	33.3%	
13	保健衛生業	1032	0	232	0	800	0	344.8%	
	1 医療保健業	584		95		489		514.7%	
	2 社会福祉施設	445		131		314		239.7%	
	3 その他の保健衛生業	3		6		-3		-50.0%	
14	接客娯楽業	58	0	67	1	-9	-1	-13.4%	-100.0%
	1 旅館業	14		10		4		40.0%	
	2 飲食店	30		35	1	-5	-1	-14.3%	-100.0%
	3 その他の接客娯楽業	14		22		-8		-36.4%	
上記以外の事業		87	0	86	2	1	-2	1.2%	-100.0%
	10 映画・演劇業	0							
	15 清掃・と畜業	41		50	2	-9	-2	-18.0%	-100.0%
	16 官公署	3				3			
	17 その他の事業	43		36		7		19.4%	
陸上貨物運送事業（4-3-5-1）		123	1	120	2	3	-1	2.5%	-50.0%
第三次産業（8～17）		1410	1	580	5	830	-4	143.1%	-80.0%

13次防目標値 進捗状況					
令和4年 目標値		対目標値 増減数		対目標値 増減率	
(死傷者数の目標値は29年8月末速報値の5%減、死亡者数の目標値は同25%減の数値としている)				(死傷者数・死亡者数ともに、以下の数値が0%以下のマイナス値となった場合は目標値を達成していることを示す)	
死傷者数	死亡者数	死傷者数	死亡者数	死傷者数	死亡者数
1069	9	1052	-2	98.4%	-22.2%
221	1	15	-1	6.8%	-100.0%
142	1	-15	-1	-10.6%	-100.0%
14		4		28.6%	
11		2		18.2%	
16		-1		-6.3%	
12		8		66.7%	
26		17		65.4%	
4	0	-1	0	-25.0%	
175	3	11	0	6.3%	0.0%
71	1	11		15.5%	
74	1	12		16.2%	
29	1	-11		-37.9%	
107	2	18	-1	16.8%	-50.0%
7	1	-5	-1	-71.4%	-100.0%
10		-6		-60.0%	
90	1	28		31.1%	
1		0		0.0%	
16	0	3	0	18.8%	
8		-3		-37.5%	
9		5		55.6%	
56	1	9	1	16.1%	100.0%
29		3		10.3%	
27	1	6	1	22.2%	100.0%
60	0	17	0	28.3%	
120	0	63	1	52.5%	
19		5	1	26.3%	
83		56		67.5%	
2		0		0.0%	
16		2		12.5%	
14	0	-6	0	-42.9%	
12	0	10	0	83.3%	
8	0	12	0	150.0%	
149	0	883	0	592.6%	
62		522		841.9%	
85		360		423.5%	
3		0		0.0%	
62	0	-4	0	-6.5%	
12		2		16.7%	
30		0		0.0%	
19		-5		-26.3%	
65	2	22	-2	33.8%	-100.0%
1		-1		-100.0%	
30	1	11	-1	36.7%	-100.0%
0		3			
33	1	10	-1	30.3%	-100.0%
98	1	25	0	25.5%	0.0%
429	2	981	-1	228.7%	-50.0%

- ① 死傷者数は、当月末までに発生した労働災害の被災者を翌月8日締めて集計したものである。
- ② 死傷者数は、労働者死傷病報告のうち休業見込み日数が4日以上のある災害によるもので、死亡者を含みます。
- ③ 死亡者数は、各労働基準監督署の調査等により把握したもので、労働者死傷病報告が未提出の場合もあります。
- ④ 下段の陸上貨物運送事業（4-3-5-1）及び第三次産業（8～17）は、別計。
- ⑤ 13次防目標値については1未満の端数値を四捨五入処理しているため、業種合計値ないし全産業合計値が一致しない場合があります。

令和4年8月末（速報）

業種別 事故の型別・年齢別死傷災害発生状況

鹿児島労働局

事故の型別									年齢別					
業種	順位	令和4年 (8月末)	人数	割合	順位	令和3年 (同月末)	人数	割合		令和4年 (8月末)		令和8年 (同月末)		増減数 人数
										人数	割合	人数	割合	
全産業	1	その他	934	44.0%	1	転倒	287	23.1%	～19歳	21	1.0%	22	1.8%	-1
	2	転倒	289	13.6%	2	墜落・転落	230	18.5%	20歳～29歳	304	14.3%	127	10.2%	177
	3	墜落・転落	210	9.9%	3	動作の反動・無理な動作	195	15.7%	30歳～39歳	354	16.7%	195	15.7%	159
	4	動作の反動・無理な動作	192	9.1%	4	はさまれ・巻き込まれ	116	9.3%	40歳～49歳	470	22.2%	217	17.5%	253
	5	はさまれ・巻き込まれ	124	5.8%	5	切れ・こすれ	79	6.4%	50歳～59歳	456	21.5%	280	22.6%	176
									60歳～	516	24.3%	400	32.2%	116
製造業	1	転倒	51	21.6%	1	転倒	58	26.0%	～19歳	5	2.1%	3	1.3%	2
	2	はさまれ・巻き込まれ	44	18.6%	2	墜落・転落	38	17.0%	20歳～29歳	25	10.6%	21	9.4%	4
	3	動作の反動・無理な動作	28	11.9%	2	はさまれ・巻き込まれ	38	17.0%	30歳～39歳	47	19.9%	45	20.2%	2
	3	切れ・こすれ	28	11.9%	4	切れ・こすれ	21	9.4%	40歳～49歳	45	19.1%	30	13.5%	15
	5	墜落・転落	19	8.1%	5	飛来・落下	20	9.0%	50歳～59歳	67	28.4%	59	26.5%	8
									60歳～	47	19.9%	65	29.1%	-18
建設業	1	墜落・転落	62	33.3%	1	墜落・転落	60	35.1%	～19歳	1	0.5%	4	2.3%	-3
	2	切れ・こすれ	21	11.3%	2	飛来・落下	19	11.1%	20歳～29歳	21	11.3%	17	9.9%	4
	3	その他	20	10.8%	3	転倒	16	9.4%	30歳～39歳	20	10.8%	30	17.5%	-10
	4	はさまれ・巻き込まれ	18	9.7%	4	はさまれ・巻き込まれ	15	8.8%	40歳～49歳	35	18.8%	32	18.7%	3
	5	転倒	16	8.6%	5	動作の反動・無理な動作	12	7.0%	50歳～59歳	43	23.1%	33	19.3%	10
									60歳～	66	35.5%	55	32.2%	11
陸上貨物 運送事業	1	墜落・転落	36	29.3%	1	墜落・転落	39	32.5%	～19歳	2	1.6%	2	1.7%	0
	2	転倒	21	17.1%	2	動作の反動・無理な動作	19	15.8%	20歳～29歳	11	8.9%	9	7.5%	2
	3	動作の反動・無理な動作	16	13.0%	3	はさまれ・巻き込まれ	15	12.5%	30歳～39歳	19	15.4%	14	11.7%	5
	4	はさまれ・巻き込まれ	15	12.2%	4	飛来・落下	9	7.5%	40歳～49歳	28	22.8%	26	21.7%	2
	5	激突	12	9.8%	4	転倒	9	7.5%	50歳～59歳	36	29.3%	39	32.5%	-3
									60歳～	27	22.0%	30	25.0%	-3
林業	1	切れ・こすれ	9	27.3%	1	激突され	11	35.5%	～19歳	0	0.0%	0	0.0%	0
	2	激突され	8	24.2%	2	切れ・こすれ	7	22.6%	20歳～29歳	2	6.1%	2	6.5%	0
	3	転倒	7	21.2%	3	墜落・転落	4	12.9%	30歳～39歳	7	21.2%	6	19.4%	1
	4	飛来・落下	4	12.1%	3	はさまれ・巻き込まれ	4	12.9%	40歳～49歳	5	15.2%	6	19.4%	-1
	5	動作の反動・無理な動作	2	6.1%	5	転倒	2	6.5%	50歳～59歳	7	21.2%	5	16.1%	2
									60歳～	12	36.4%	12	38.7%	0
第三次産 業	1	その他	890	63.1%	1	転倒	181	31.2%	～19歳	12	0.9%	8	1.4%	4
	2	転倒	171	12.1%	2	動作の反動・無理な動作	134	23.1%	20歳～29歳	223	15.8%	58	10.0%	165
	3	動作の反動・無理な動作	124	8.8%	3	墜落・転落	67	11.6%	30歳～39歳	243	17.2%	84	14.5%	159
	4	墜落・転落	63	4.5%	4	その他	46	7.9%	40歳～49歳	325	23.0%	108	18.6%	217
	5	交通事故（道路）	30	2.1%	5	切れ・こすれ	29	5.0%	50歳～59歳	280	19.9%	125	21.6%	155
									60歳～	327	23.2%	197	34.0%	130
小売業	1	転倒	44	31.7%	1	転倒	47	37.9%	～19歳	2	1.4%	3	2.4%	-1
	2	動作の反動・無理な動作	27	19.4%	2	動作の反動・無理な動作	23	18.5%	20歳～29歳	11	7.9%	12	9.7%	-1
	3	墜落・転落	16	11.5%	3	墜落・転落	18	14.5%	30歳～39歳	12	8.6%	12	9.7%	0
	4	交通事故（道路）	15	10.8%	4	交通事故（道路）	8	6.5%	40歳～49歳	27	19.4%	17	13.7%	10
	5	その他	14	10.1%	5	激突	6	4.8%	50歳～59歳	27	19.4%	30	24.2%	-3
									60歳～	60	43.2%	50	40.3%	10
社会福 社施設	1	その他	340	76.4%	1	動作の反動・無理な動作	44	33.6%	～19歳	4	0.9%	1	0.8%	3
	2	動作の反動・無理な動作	44	9.9%	2	転倒	40	30.5%	20歳～29歳	56	12.6%	10	7.6%	46
	3	転倒	34	7.6%	3	その他	17	13.0%	30歳～39歳	77	17.3%	15	11.5%	62
	4	墜落・転落	7	1.6%	4	墜落・転落	10	7.6%	40歳～49歳	126	28.3%	29	22.1%	97
	5	激突	4	0.9%	5	激突	6	4.6%	50歳～59歳	84	18.9%	21	16.0%	63
									60歳～	98	22.0%	55	42.0%	43
飲食店	1	転倒	10	33.3%	1	転倒	13	37.1%	～19歳	4	13.3%	0	0.0%	4
	2	切れ・こすれ	8	26.7%	2	切れ・こすれ	8	22.9%	20歳～29歳	4	13.3%	10	28.6%	-6
	3	動作の反動・無理な動作	3	10.0%	3	高温・低温の物との接触	6	17.1%	30歳～39歳	3	10.0%	2	5.7%	1
	4	墜落・転落	2	6.7%	4	動作の反動・無理な動作	4	11.4%	40歳～49歳	6	20.0%	3	8.6%	3
	4	激突	2	6.7%	5	墜落・転落	1	2.9%	50歳～59歳	5	16.7%	6	17.1%	-1
									60歳～	8	26.7%	14	40.0%	-6

※事故の型別について・・・上位5位までの型のみを表示しています。

※表中の太字表記について・・・事故の型別は発生数の多い2つの型を、年齢別は全業種的に発生割合が高い50歳代以上を太字で表記しています。

令和4年 死亡災害事例(令和4年8月末現在)

鹿児島労働局

番号	発生年月	業種	被災時の職種	性別	年齢	経験年数	事故の型	起因物	災害の概況(速報による)
1	令和4年 2 月	林業	林業作業員	男	55	15年	はさまれ・巻き込まれ	走行集材機械	山林の伐木現場において、伐木作業を行っていた際に集材車を取ってくるように指示を受けた被災者が、数分経っても戻らなかったため事業主が確認しに行ったところ、集材車の下敷きになっている被災者を発見したものの。
2	令和4年 3 月	商業	作業員	男	45	15年	交通事故(道路)	その他の動力運搬機	運転者と被災者の2名で、塵芥車にて古紙類の収集作業を行うため、国道225号線を走行していたところ、同塵芥車が道路左側にはみ出し、ガードレールに複数回接触したのち、助手席側を下にして横転し、助手席に乗っていた被災者が被災したものの。
3	令和4年 4 月	林業	林業作業員	男	63	16年	激突され	立木等	山林の伐木作業において、杉の立木(樹高18m、胸高直径約53cm)を伐倒していた被災者が、受け口及び追い口を入れたところで他の作業を行うため伐倒作業を中断し、当該杉の立木近くで作業を行っていたところ、当該杉の立木が時間を置いて倒れ、激突した。
4	令和4年 6 月	建設業	左官工	男	69	40年	高温・低温の物との接触	高温・低温環境	個人住宅の外構工事において、被災者は午前中にコンクリートの打設作業を行い、午後より片付け作業を行っていたが、体調がすぐれなかったため休憩をとっていた。その後倒れているところを発見され、救急搬送されたが後日熱中症による死亡が確認されたものの。
5	令和4年 7 月	建設業	配管工	男	59	26年	崩壊、倒壊	地山、岩石	送水配水管敷設替工事において、被災者が掘削された深さ1.7mの溝内で、水中ポンプに詰まった泥を除去する作業に従事していたところ、側壁が崩壊し、胸部付近まで生き埋めとなったものの。

番号	発生年月	業種	被災時の職種	性別	年齢	経験年数	事故の型	起因物	災害の概況(速報による)
6	令和4年 8 月	建設業	作業員	男	56	36年	感電	送配電線等	被災者は電線に接触した竹を除去するために、電柱に登りU字型ベルトとフルハーネスで身体を保持しながら、高枝切りばさみを使用して作業に従事していた。その後電柱に体が保持された状態で意識を失っている被災者を通行人が発見した。状況から高枝切ばさみの先端が高圧電線に接触し感電死したと思われる。
7	令和4年 8 月	一般貨物自動車運送事業	作業員	男	53	0ヶ月	高温・低温の物との接触	高温・低温環境	野菜の洗浄作業を行っていたところ、熱中症とみられる体調不良により病院に搬送されたが、同日死亡。発生時の気温は29度～30度。湿度も高い状況であった。